



さわやかに しなやかに



【自立】さわやか挨拶・自ら進んで学習
【貢献】活力ある生徒会活動・いじめ根絶
【創造】響き合う合唱・成長し合える仲間



(青翔中学校 HP)



学校祭⇒主体性と多様性

～向き合う・支え合う・認め合う～

大切な教育活動である学校祭を開催しました。

緊急事態宣言下の中、合唱を取り止め、全校生徒が会合できないなどの制約はありましたが、生徒と教職員が知恵と工夫を出し合い、課題を一つ一つ乗り越えていきました。

□ ■ □

青翔中学校は今年の6月に新校内放送システムを導入しました。これによりクリアな映像と音声を各教室に届けることができるようになりました。

この学校祭でもフル稼働。同じ空間をリアルに共有できない寂しさはありますが、それでも生徒は画面に映る仲間や先輩、後輩の姿に見入っていました。

そんな様子から感心することがありました。

1つのプログラムが終わるたびに生徒は拍手をしていました。そこに当事者がいるならまだしも、直接届けられない拍手をしっかりと送っているのです。

また、「青 SHOW (生徒会企画、有志によるステージ発表)」の初めに、東京 2020 オリンピック大会で銀メダルを獲得した開さんに生徒会執行部がインタビューする映像がありました。開さんの偉業はいわずもがなのことですが、それをリスペクト

しつつも、特別扱いすることなく、青翔中の当たり前の中の1人として認める空気がそこには漂っていました。

□ ■ □

冒頭、「大切な教育活動」と学校祭を表現しましたが、ここにその価値があります。

目の前の生徒が社会の中心を担うとき、用意された正解はなく、より多くの人々が納得できる答えを形作っていくことが求められます。そこでは自立した個が、他者を価値ある存在と認め、協働する姿がイメージされています。

その基盤は主体性の発揮と多様性の肯定で、この態度は、課題(目標)に向き合い、想像と創造に取り組む仲間を支え、認め合う関係性からのみ育まれるものだと考えています。

□ ■ □

学校祭の取組で、SEISHO PRIDE「活力ある生徒会活動」「認め合える仲間」を達成しました。成果は自信に変え、課題は次の成長の糧に。ソーシャルディスタンスはとりつつも「心は密」にし、それぞれの学級、学年、そして青翔中を、さらに誇れるものにしていってください。

生徒のみなさんの自覚と意識の高さに感謝



緊急事態宣言中、生徒指導部を中心に放課後の公園やイオンを巡回し、その様子を職員室で共有していました。感染拡大防止のために抑制的な行動をお願いしましたが、よく理解し、協力してくれました。この努力なくして、学校祭の開幕を迎えることはできなかったと思います。改めて生徒(保護者)の皆さんの自覚と意識の高さに敬意を表します。ありがとうございました。

「こころの授業」の実施

1年生の道徳に関連し、白老町在住の古屋良一様を講師としてお招きし、9月1日（水）～3日（金）にわたり、各学級にて「こころの授業」をご講演いただきました。日本笑い学会所属の古屋様には、幸せ、感謝、命の大切さなどについて、ご自身の体験とユーモアを交えながら楽しくお話していただきました。生きているからこそ味わえる喜びがあることや、発想の転換により前向きになれることなど、大いに役立つ考え方をお教えいただき、貴重な学びとすることができました。三日間、大変ありがとうございました。



「防災教育」の実施

9月3日（金）全学年で防災教育を実施しました。例年、この時期は避難訓練を実施しておりましたが、今回は、苫小牧市市民生活部危機管理室より、高坂聡様を講師としてお招きし、防災全般にかかわってご講演いただきました。一般的な知識についてだけではなく、苫小牧であるからこそ知っておいてほしい防災の視点について、胆振東部地震の際の状況や火山噴火の想定などを交えて、画像やデータ資料をもとに具体的にお話しいただきました。生徒たちにとって今後の適切な避難行

動に向けて役立つ視点を持つよい学びとすることができました。大変ありがとうございました。



「学校祭」のさらなる進歩

コロナ禍に対応しながらの学校祭が2年目となりました。今回は新機材の導入による生配信システムを活用し、内容の充実に工夫を凝らしました。これによりこれまでの ZOOM とは異なる安定感と臨場感のある映像と音声は各教室へ届けられました。全員が一堂に会せなくとも、さらなる進歩を遂げる学校祭とすることができました。



※学校 HP にも学校祭の様子の写真を UP しておりますので、ぜひご覧になって下さい。

10月 行事予定

1 日（金）1,2 年定期テスト② 全協・選管 冬服準備期間（～14 日まで）	14 日（木）2 年生回復休暇 3 年生学力テスト（総合 B）
3 日（日）3 年生修学旅行①	15 日（金）職員会議 任命式リハーサル 冬服着用機関開始
4 日（月）3 年生修学旅行② 選管	18 日（月）任命式 全協・常任委員会
5 日（火）3 年生修学旅行③ 10 組修学旅行①	19 日（火）英検 I B A
6 日（水）3 年生回復休暇 10 組修学旅行② 苦教研 S	21 日（木）教育相談① 諸費（納入）
7 日（木）10 組修学旅行③ 立会演説会・投票 選管 諸費（納入）	22 日（金）教育相談②
8 日（金）10 組回復休暇 英検	25 日（月）教育相談③
11 日（月）諸会議	26 日（火）教育相談④
12 日（火）2 年生宿泊研修①	27 日（水）教育相談⑤ 諸費（引落）
13 日（水）2 年生宿泊研修②	28 日（木）諸費（納入）